

## Flebo ひかり導通確認機能の使い方 (FNX0620 v2.0.3)

導通確認機能は網に接続された端末からの Ping 要求に対して Ping 応答を返す機能です。Ping の宛先アドレスは Flebo ひかりの払出し IP アドレスになります。端末の IP アドレスは Flebo ひかりにあらかじめ登録します。登録は「管理者設定」－「導通確認」にて行います。

端末の IP アドレスは4つまで登録できます。登録後、WAN ポート応答設定は有効にしてください。

**導通確認設定**

この **Flebo ひかり** は、  です

**導通確認機能の有効無効・監視元IPアドレスなどを設定します。**  
 WANポート応答設定を有効にして監視元IPアドレスを指定すると、WANポートから受信した、指定IPアドレスを送信元とし自拠点払出しIPアドレスを宛先とする、カプセル化されていないPingリクエストに回答します。  
 送信元のIPアドレスは最大4つまで登録できます。  
 指定されていないIPアドレスからのPingリクエストには回答しません。  
 ※監視元IPアドレスには、「オプション設定」-「SNMP設定」のTrap#1,Trap#2の送信先IPアドレスおよび「管理者設定」-「管理ポートIPアドレス」と同じアドレスは設定できません。

有効のボタンをクリック

WANポート応答設定  有効  無効

監視元IPアドレス設定

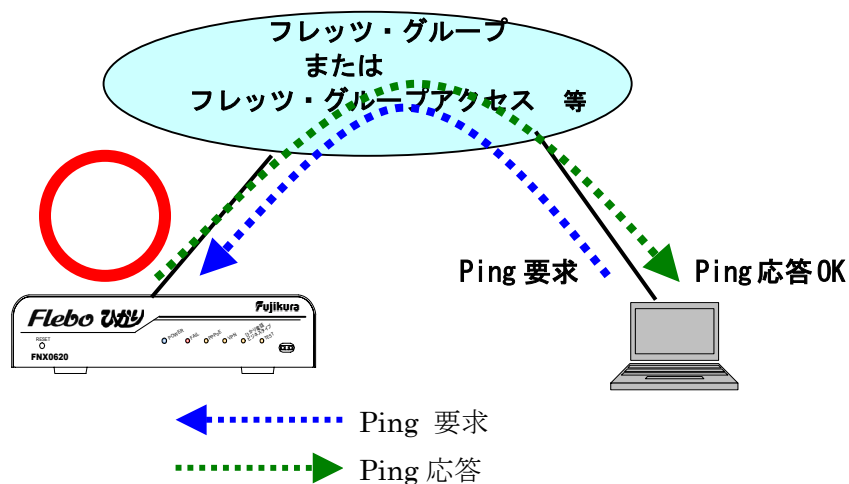

← 端末の IP アドレスを登録

↑  
最後に設定をクリック

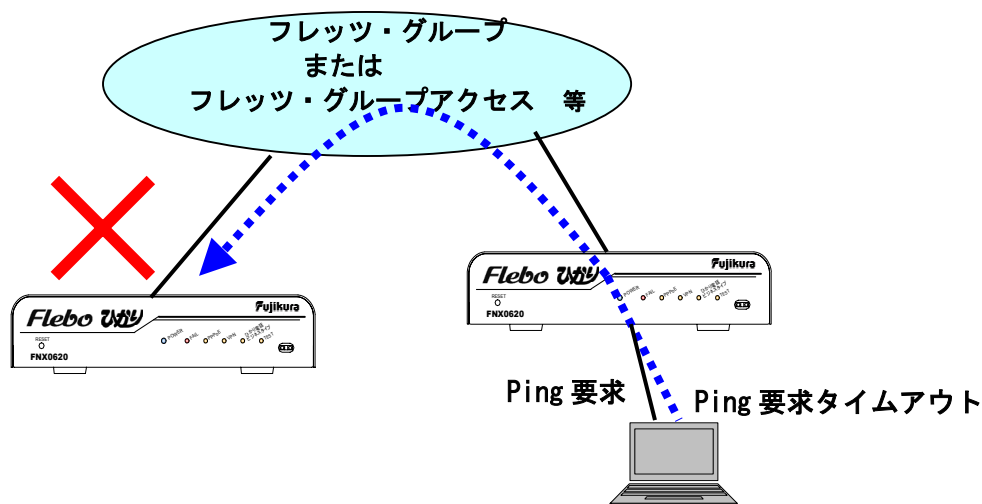
なお、ご使用になる際には、以下の注意をよく読み、内容を理解してからお使いください。

**【注意事項】**

1. 監視元端末はフレッツ・グループ/フレッツ・グループアクセスまたはフレッツオフィスに直接接続されている必要があります。



他拠点の FNX0620 の VPN/インターネットポートまたは FNX0610/FNX0660 の LAN 側に接続されている端末からの Ping リクエストには応答しません。



2. FNX0620 に網から払い出された IP アドレスに対する Ping 要求にのみ応答を返します。それ以外の、例えば管理ポート IP アドレスに対する Ping 要求を WAN から受信しても、応答は返しません。
3. 監視端末側の IP アドレスが、「管理者設定」－「導通確認」に設定されていない場合、FNX0620 は Ping 要求に対し応答を返しません。  
※監視元 IP アドレスには、「オプション設定」－「SNMP 設定」の Trap#1, Trap#2 の送信先 IP アドレスおよび「管理者設定」－「管理ポート IP アドレス」と同じアドレスは設定できません。
4. 監視端末からの Ping サイズは網側の MRU を超えないようにしてください。